

団体名 古河猫の会



人と猫が共生し、飼い主がいな
い猫を増やさない・減らしていこ
うと活動する「古河猫の会」の皆
さん。平成23年に設立し、地域猫
活動をしているボランティア団体
です。活動を始めたきっかけは、
現在代表を務める人の自宅に野良
猫が子猫を連れてきたこと。命を
粗末にできないと周囲に相談して
いく中、当時市内で地域猫活動を
行っていた人と出会ったことで一
緒に活動を始めました。

活動は毎日の餌やりやTNRの
ほか、相談があった地域の人向け
に回覧用のチラシを配布するなど
の啓発もしています。餌やりは、
決まった場所と時間で実施。食べ
終わった後は片付けまできちんと
行います。定期的に餌やりをする
ことで、猫がごみを荒らすことも
なくなります。また、TNRは捕
獲をするまでが大変です。捕獲す
るために何度も餌やりをして、信
頼関係を築き、猫の活動が活発に
なる夜中に捕獲へ向かう場合もあ
ります。

長年活動を続ける中で実感して
いるのは、地域猫活動は、行政・
地域住民・ボランティアの協力的
制が必要だということ。また、飼

人と猫が 共生する社会へ



い主のいない猫の不妊去勢手術代
も課題です。

活動に理解を示し、協力してく
れる人が多い地域では、猫の問題
が解消しやすくなります。問題を
解決するために住民同士の交流が
自然と増えるので、相談しやすい
環境になるためです。地域猫活動
は、人と人とのつながりを生む活
動でもあります。

最終的には野良猫による被害の
減少を目指し、人と猫が共生する
まちづくりをすることが目的で
す。地域には猫の好きな人ばかり
ではありません。活動中に心無い
声をかけられることもあります
が、今後も小さな命を救うため、
コツコツと活動続けていきます。

地域猫との付き合い方

Q 近所でよく見かけるので、餌をあげてもいいですか？

A 地域猫は、特定の場所・時間で餌をもらっている猫なので、餌のやり過ぎには注意してください。猫のおやつなどには味の濃いものもあるため、食べ過ぎると猫の健康にも影響が出てしまいます。

Q 家に遊びに来ている猫がなついてくれたので、そのまま飼ってもいいですか？

A 地域猫であれば地域住民が管理しているので、近所の人や団体の人に一声かけるといいでしょう。活動している人に状況が伝わるほか、不妊去勢手術の有無を知ることができます。

地域のみんなで 見守る猫



地域猫をご存じですか？

地域猫とは「地域で管理されている猫」のことをいいます。野良猫と同様に屋外で生活しており、決まった飼い主はいませんが、不妊去勢手術を受け、特定の餌やり場やトイレが設置されるなど、地域住民を中心に管理されている点が、野良猫と大きく異なります。



地域猫活動

野良猫を地域猫として管理することで、ふん尿や繁殖期の鳴き声などの問題を解決し、将来的には飼い主のいない猫をなくすことを目的とした活動です。

地域の皆さんの理解と協力が重要になります。

- 地域住民と飼い主のいない猫との共生を目指す
- 望まない命を増やさないために不妊去勢手術を行う
- 餌の管理やトイレの設置を行い、環境美化を目指す
- 地域の飼い主が猫を適切に飼育していく



TNR活動

地域猫活動では重要なTNR。これは飼い主のいない猫に不妊去勢手術をすることで繁殖を防止し、一代限りの命を全うさせるための活動です。

T

トラップ
Trap
捕まえる

猫がけがをしないように気を付けながら、捕獲器で捕まえます

N

ニュートラ
Neuter
不妊去勢手術
をする

不妊去勢手術後は、麻酔が効いているうちに、手術が済んだ目印として耳先をV字にカットします

R

リターン
Return
元の場所に戻す

ゆっくり休ませ、猫が元気になったら捕まえた場所に返します



桜の花びらのようにカットした耳は「さくら耳」といい、その耳をしている猫は「さくらねこ」と呼ばれています。

地域や病院などで違いはありますが、雄は右耳、雌は左耳をカットすることが多いそうです。